

中学歴史 昭和時代 1

レベル 1 (要点チェック)

1, 世界恐慌

アメリカは第一次世界大戦の影響が少なかったため、世界経済の中心になった。
1929 年アメリカで株価が大暴落して、不景気が世界中に広まり、(1)となった。
銀行や会社が倒産して、失業者があふれた

各国の対応

アメリカではローズベルト大統領が(2)をはじめ、公共事業で失業者を減らした。
イギリスとフランスは(3)で植民地との貿易を増やし、他国の製品に高い関税をかけた。

イタリアやドイツなど植民地の少ない国では、独裁的な政治体制の(4)が台頭した。

国	指導者	政党
イタリア	5	6
ドイツ	7	8

4 の特徴

- ・ほかの政党は自由に意見を言えなくして、政治権力を独占
- ・軍勢力を強化して、新たな植民地拡大をめざす

社会主義国の(9)は**五か年計画**をすすめ、1 の影響をまったく受けなかった。

2, 戦争に進む日本

昭和の初め、日本は深刻な不景気（失業者が増加、農村の困窮）→資源の豊富な(10)をねらう
1931 年日本の軍隊が(11)を起こし、翌年に **10 国**の建国を一方的に宣言。
(**10 国**は、日本が中国から奪って作った実質的な植民地。重要な役人はほとんど日本人)
国際連盟は日本に 10 からの撤退を勧告したが、日本は国際連盟を(12)した。

日本国内では、不景気に対して政党への国民の不満がたまり、軍部が政治への発言力を強めた。

1932 年(13)：海軍の青年将校らが首相(14)を暗殺
1936 年(15)：陸軍の青年将校らが首相官邸などを襲撃。大臣や穏健派の軍人を殺害

ろこうきょう

1937 年盧溝橋 事件をきっかけに、(16)が始まる。
翌年、(17)を制定。政府は議会の承認なしに国民や物資を戦争に動員できる法律。

いぬかいつよし

きょうこう

ムッソリーニ、犬養毅、ヒトラー、世界恐慌、ソ連、満州事変、日中戦争、ブロック経済、ナチス、ニューディール政策、脱退、二・二六事件、五・一五事件、国家総動員法、満州、ファシズム、ファシスト党、

確認問題

- 問 1 1929 年から世界中が不景気になったことを何というか。
- 問 2 1 のきっかけとして、株価が大暴落した国はどこか。
- 問 3 1 にたいして、アメリカではローズベルト大統領のもと、公共事業を起こして失業者を助けた政策を何というか。
- 問 4 1 に対して、イギリスやフランスは、本国と植民地との貿易を強化して、それ以外の国の商品に高い税をかけて締め出す政策を何というか。
- 問 5 1 の後、ドイツやイタリアで登場した、民主主義や個人の自由を認めない独裁的な政治体制を何というか。
- 問 6 ドイツで独裁体制をしいた、ナチスの指導者はだれか。
- 問 7 1931 年、関東軍が鉄道の線路を爆破して、武力で満州を占領したできごとを何というか。
- 問 8 7 のあと、関東軍が建国を宣言した国を何というか。
- 問 9 1933 年、日本が満州からの撤兵勧告に反発して脱退した国際機関を何というか。
- 問 10 1932 年海軍の青年将校らによって犬養毅首相が暗殺された事件を何というか。
- 問 11 10 によって終わった、議会の多数派政党が中心に組織する内閣を何というか。
- 問 12 1936 年陸軍の青年将校らが大臣などを殺傷し、東京の中心部を占拠した事件を何というか。
- 問 13 10 や 12 の事件のあと、政治的発言力を強めたのは勢力は何か。
- 問 14 日中戦争の始まった翌年に制定された、政府が議会の承認なしに国民や物資を戦争に動員できるようにした法律を何というか。

3、第二次世界大戦の勃発

- ① 1939 年ドイツがポーランドに侵攻し、(1)が始まり、はじめはドイツがヨーロッパの大部分を占領
- ② 翌年、(2)が成立、日本はドイツと同盟を結ぶ
日本は石油など資源を求めて東南アジアに軍をすすめ、アメリカと関係悪化
- ③ アメリカは日本へ石油輸出を禁止し、イギリスなどと協力して経済封鎖する(3)
- ④ 1941 年 12 月日本軍がハワイの(4)を奇襲攻撃し、アメリカ、イギリスなどと開戦(5)の勃発
- ⑤ 戦況が悪化し、物資や兵隊が不足。都市が空襲を受け始める
(6)：大学生も徴兵され始める
(7)：都市部の小学生が農村に避難
(8)：アメリカ軍との地上戦で、多くの住民がまきこまれ、約 20 万人が犠牲に

＊語句集は次のページ

4、戦争の終結

⑥ 戦況のさらなる悪化

1945 年 6 月末、沖縄戦終結

7 月、アメリカ・イギリス・中国が無条件降伏を勧告

8 月 6 日、9 日、広島と長崎に(9)が投下

8 月 9 日、(10) 参戦、満州・朝鮮北部・北方領土に侵攻

⑦ 8 月 14 日 日本は(11)を受け入れ降伏を決定

8 月 15 日 天皇がラジオ放送で、降伏を伝える

9 月 2 日 アメリカなど連合国との降伏文書に調印→戦争の終結

日独伊三国同盟、ABCD 包囲陣、第二次世界大戦、原子爆弾、沖縄戦、学徒出陣、太平洋戦争、ポツダム宣言、真珠湾、ソ連、疎開、

確認問題

問 1 1939 年ポーランドに侵攻した国はどこか。

問 2 1 に対してイギリスやフランスが宣戦布告して始まった戦争を何というか。

問 3 1940 年日本が軍事同盟を結んだ国を 2 つ挙げなさい。

問 4 1941 年 12 月日本軍が攻撃した、アメリカ海軍基地はハワイのどこか。

問 5 4 をきっかけに勃発した戦争を何というか。

問 6 1945 年 3 月アメリカ軍との戦闘で、多くの民間人が犠牲となったのは日本のどこか。

問 7 1945 年 8 月、広島・長崎の両都市が壊滅し、多くの犠牲者を出した爆弾を何というか。

問 8 1945 年 8 月 14 日、日本が受け入れを決めた連合国の降伏勧告文書を何というか。

レベル2 (要点チェック)

1, 世界恐慌と各国の対策

(1) : ニューヨークの株式市場で株価が暴落し、恐慌が世界に広がる

＊恐慌：好景気から急激に不景気になること

・アメリカ (2) 政策：ローズベルト大統領が公共事業を起こし、失業者を救済
アメリカは経済に自由放任だったが、国が関与する始めとなった

・イギリスとフランス (3) : 本国と植民地との経済関係を強化する一方で、
他国製品に高関税をかけてしめ出す

・ソ連 (4) : スターリンのもと、重工業化と農業の集団化をすすめ、1の影響を受け
なかった。ただし、反対する人々を粛清（殺害）し、農産物の政策失敗で多くの餓死者を出す

・ドイツ (5) の率いる **ナチス** が政権をにぎると、独裁と再軍備に向かう

・イタリア：ムッソリーニのファシスト党が独裁政権をにぎる

(6) : ドイツやイタリアなど大衆と結びついた反民主主義の独裁体制。 **全体主義**

・日本の経済・外交の行きづまり

金融恐慌で銀行・企業の倒産が相次ぎ、世界恐慌が重なり、東北地方で欠食児童、娘の身売りが発生
1930 年 ロンドン海軍軍縮条約に軍人が反発 → 軍人や国民が政治に不満を持つ

2, 日本の中国侵略

1931 年 (7) : 関東軍（南満州鉄道の守備目的の日本軍）が柳条湖事件を起こし占領
翌年、満州国を建国：溥儀（清朝最後の皇帝）を元首に。

1933 年、7 をめぐり日本は (8) を脱退

・軍部の台頭

1932 年 (9) : 犬養毅首相を海軍将校らが暗殺 → 政党内閣が終わる

1936 年 (10) : 陸軍将校らが東京の中心部を占拠し、大臣などを殺傷
ろこうきょう

1937 年 (11) : 北京郊外の盧溝橋 で日中両軍が衝突し、全面戦争へ
蒋介石の中国国民党と毛沢東の中国共産党が **抗日民族統一戦線** を結成

＊国民党と共産党は対立していたが、日本の侵攻に対抗するため協力することになった

・戦時下の国内統制

1938 年 (12) : 政府が議会の承認なく国民や物資を戦争に動員できる法律

1940 年 (13) : すべての政党を解散して、一つにまとめる

植民地支配の強化：皇民化政策、朝鮮・台湾で日本式の名前、日本語の使用強制をする

五か年計画、日中戦争、ファシズム、ブロック経済、五・一五事件、二・二六事件、ヒトラー、 国際連盟、ニューディール、国家総動員法、満州事変、世界恐慌、大政翼賛会
--

3, 第二次世界大戦

(1) 対 (2)

1 : ドイツ、イタリア、日本など

2 : イギリス、フランス、アメリカ、中国、ソ連など

- ① ドイツの侵攻：オーストリアなどを併合。ポーランドに侵攻
- ② 1939 年イギリスとフランスが参戦→ (3) の勃発
- ③ フランスがドイツに降伏。イタリアも参戦。
- ④ 日本の南進（フランス領インドシナ）：資源確保と中国への補給路遮断が目的
- ⑤ 1940 年 (4) を締結：ヨーロッパ、アジアでの指導的地位を認め、
対アメリカで協力
- ⑥ (5) : 日本に対して、アメリカ、イギリス、中国、オランダが経済的封鎖
その後、アメリカは日本へ石油輸出禁止
- ⑦ 1941 年日ソ中立条約：日本とソ連は戦争しないと約束（1945 年 8 月ソ連が破棄）
- ⑧ 1941 年 12 月 (6) 首相がアメリカとの戦争に踏み切る
ハワイ (7) 攻撃、イギリス領マレー半島に上陸
→ (8) の開戦

4, 戦争の終結

・戦況の悪化

配給制（食料・物資の購入量を制限）、勤勞動員（学生が工場で労働）、学徒出陣

空襲の激化：サイパン陥落後、日本全国の都市が爆撃される→小学生の (9)

・ヨーロッパの終戦

1943 年 9 月イタリア降伏。1945 年 5 月ドイツ降伏。

1945 年 2 月 (10) : 2 がドイツの戦後処理とソ連の対日参戦を約束

・日本の敗戦

アメリカの反撃：1942 年 6 月ミッドウェー海戦から日本軍の敗退が始まる

(11) : 1945 年 3 月ー6 月地上戦で県民に多数の死者

(12) : 7 月 2 が日本の降伏条件を提示

1945 年 8 月広島・長崎に (13)、ソ連が参戦

8 月 14 日 12 の受け入れを決定。翌日、天皇がラジオ放送で伝える

ABCD 包囲陣、第二次世界大戦、東条英機、ポツダム宣言、ヤルタ会談、日独伊三国同盟、
原爆投下、疎開、真珠湾、太平洋戦争、沖縄戦、連合軍、枢軸国、

レベル3（基本問題）

・年表問題

時代	世紀	できごと	中国
大正	（1 6 ） 世紀	1922 年 イタリアでファシスト党が政権をとる	中 華 民 国
昭和時代		1927 年 日本で金融恐慌が起こり、銀行や企業の倒産があいつぐ	
		1929 年 (1)が起こる	
		1931 年 関東軍が線路を爆破し、(2)を起こす	
		1932 年 溥儀を元首に満州国をたてる	
		(3)事件で犬養毅首相が暗殺される	
		1933 年 ドイツで(4)らナチスが政権をとる 日本が(5)を脱退	
		1936 年 陸軍将校らが大臣などを暗殺し、東京の中心部を占拠する (6)事件をおこす	
		1937 年 盧溝橋事件をきっかけに (7)が始まる 中国で抗日民族統一戦線が結成される	
		1938 年 国家総動員法が制定される	
		1939 年 ドイツがポーランドに侵攻し、(8)が勃発	
		1940 年 (9)同盟を結ぶ すべての政党が解散し、(10)会が結成	
		1941 年 日本は(11)を結ぶ 日本が真珠湾を攻撃し(12)戦争が勃発	
		1942 年 日本がミッドウェー海戦で敗北する	
		1943 年 ムッソリーニが失脚し、イタリアが降伏する	
		1944 年 サイパンが占領され、日本本土へ空襲が始まる	
		1945 年 アメリカ、イギリス、ソ連が(13)会談をする ヒトラーが自殺し、ドイツが降伏する 広島・長崎に(14)が投下される 日本が(15)宣言を受諾し、戦争が終結する	

- 問1 反民主主義、反自由主義をかかげ、反対勢力を暴力で排除した独裁政治を何というか。
- 問2 満州国の元首だった溥儀が、最後の皇帝となった中国の王朝を何というか。
- 問3 ヒトラーが人種差別政策をすすめ、迫害を受け強制収容所に送られた民族を何というか。
- 問4 太平洋戦争が始まったとき、日本の首相はだれか。
- 問5 戦時中、女学生や中学生などを工場で働かせたことを何というか。
- 問6 理系以外の大学生が徴兵され、戦場に送られたことを何というか。
- 問7 1945 年アメリカ軍が上陸し、地上戦で多くの県民が犠牲となったのは何県か。
- 問8 1945 年2月、アメリカ、イギリス、ソ連の首脳が会談し、ドイツの戦後処理やソ連の対日参戦を決めた場所はどこか。